

やま比の部屋

R3. 6. 15

梅雨の後半戦に入り、特別に長い今年の梅雨にもウランザリです。早い梅雨入りでしたから、その分早く明けるといいですね。皆様いかがお過ごしですか？

4月末65才以上の高齢者を対象に「コロナクワン接種券」が届きました。ラインで予約をしようとしてQRコードが写るものを読み取り、「スキャン、パスワード」でおくれ!! (おいかれた!!) 「スキャンスキャン」⁽¹⁸⁾ がビビッ言いなびら審問するよ (時間、やっと二人分の予約を取ることができました。多々高齢者はライン予約は難しいのよって) 感じました。(私はまだ「カズン」の64才です⁽²⁾)

数日後、本当に予約に致ったのが確かめるためにまたラインを開き、何とか夫の分の予約確認ができました。

次に和分分々と思いつて、夫の確認画面を消したいのが消す事(画面=消)ができません。またしても奮闘すること1時間。どうしてもわからず市役所に電話。「はい! 右上の③をクリックして下さい。」あ、付け元画面に戻りました④ ナンなん事もわからない高齢者なんだわたし。と落ち込んだり、ちがって腹が立ちたり……

6月7日は通りコロナクワンの接種です。係の人に手際よく促され受付を終えると、次にバスクについて説明がスムーズに行われます。説明を聞くにつれ不安が気持ちちが少しづつ増幅します。でも最後の医師の問診で安心する事ができました。

先生は私に質問の機会を与えて下さり、あなたな質問にこたえてくれた。答えてくれました。

注射は感覚的に1〜2秒で済みました。「はい、終了しました。」「スキャン終了?!」テレビで見ると「グッツと針を刺すけー」と言われて「グッツ!」と刺しましたよ。私もテレビで見ると「グッツと針を刺された。」4時間後くらいから痛みが出て、翌日はかなりの筋肉痛でした⁽⁵⁾ 5とろ。